



第25号
 発行 県立富士宮北高等学校同総会
 北嶺会
 静岡県富士宮市宮北町230 (北高内)
 電話 (0544) 27-2533(代)
 編集 北嶺会広報部
 部長 内藤修次
 印刷 (株) きうちいんさつ

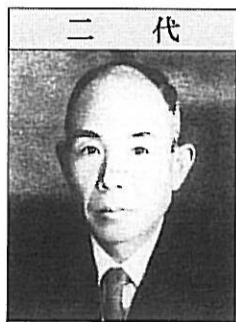
回想録 北嶺の皆と共に、桜花を仰ぎ 銀杏を均した 創立者と歴代校長



創立者 望月軍四郎



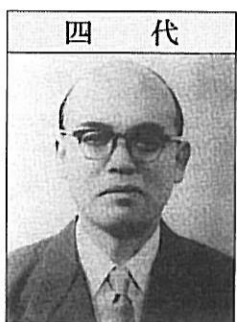
私立 初代 相葉 繁 昭13.1~昭17.4



二代 佐山 雄祐 昭17.4~昭17.11



三代 西村 壽 昭17.12~昭23.6



四代 津田 隆 昭23.6~昭25.4



五代 秋山 伸三 昭25.5~昭28.3



県立 六代 城地金之助 昭28.4~昭33.6



七代 福島 阿栗 昭33.6~昭36.3



八代 石田 潔 昭36.4~昭38.3



九代 塩沢 喜彦 昭38.4~昭42.4



十代 杉田 克己 昭42.4~昭44.3



十一代 古川 鑛 昭44.4~昭46.3



十二代 阪口 金光 昭46.4~昭49.3



十三代 川口 泰之 昭49.4~昭51.3



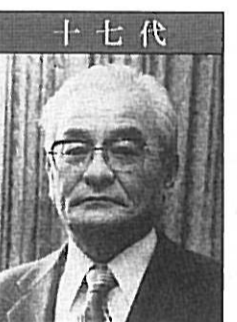
十四代 渡辺 浅夫 昭51.4~昭53.3



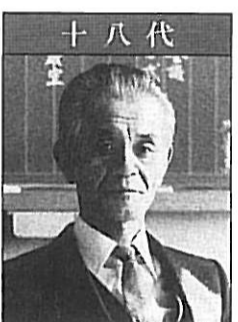
十五代 吉田 廉 昭53.4~昭54.3



十六代 新井 義信 昭54.4~昭57.3



十七代 宇佐美雄司 昭57.4~昭59.3



十八代 岩田 豊 昭59.4~昭62.3



十九代 藤曲万寿男 昭62.4~平2.3



二十代 田神 耕一 平2.4~平7.3



二十一代 平7.4~平10.3

後藤校長先生には、三年間お世話になりました。先生には、進学の普通科、資格の商業科、全国に通じる部活動という北高の基本構想を始め、数々のロマンをいただきました。先生に感謝申し上げますと同時に、先生の御多幸をお祈り申し上げます。

退任 前校長 後藤 純一



新校長 あいさつ

夢をふたたび 校長 杉浦 正二郎

十三年ぶりに本校に戻ってまいりました。おそらく最終の勤務校になると思えますので、教員人生の全てをかけて務めを果たしたいと考えています。思い出せば、過去の七年の勤務のハイライトとして野球部の二度目の甲子園出場がありました。橋本監督から大石監督に引継がれたチームが、初戦で上宮高を破って念願の一勝をあげた時、副部長として、共に校歌を聞いた感激は今なお昨日のごとくに蘇ってきます。選手の一人だった塩川が、教諭が現在の監督というところに縁の深さを感じ、夢をもう一度と願うのは私だけではないように思います。無論、今の私は、野球だ願います。

会長 あいさつ

「自らを極限することなかれ」

北嶺会会長 市野 智洋

今年も桜花爛漫の桜並木をくぐって母校の入学式に参列した。何時来ても素晴らしい学校だと思ふ。霊峰富士を間近に仰ぎ見る。この広大な敷地の中に、数々の運動施設と豊かな緑。まさに日本一の学校である。文武両道と言うが、私は本校に限り、武が文を引っ張って行く様な学校にしてほしいと、入学式の祝辞の中で新入生にお願いをした。私の好きな言葉に、「自らを極限することなかれ」と言うのがある。卒業式の前に北嶺会の入会式をやるが、その時に何時も餞の言葉として贈ってきた。人間は誰でも、条件と機会を与えてやれば、それを乗り越える事の出来る能力を持っている。だから自分で勝手に、もうこれ以上は無理だ、これが限界だ等と決めつけるな、と言う事である。何事も諦めないで挑戦し

ご案内

北嶺会総会

とき：平成10年5月31日(日)
 16:00総会 17:00懇親会
 ところ：富士宮高砂殿
 会費：4,000円(当日集めます)

集え!
 北高同窓生諸君!

「広報委員会報告」内藤副会長



▲熱唱!
和田司常任理事

「会計報告」
▲佐野文紀会計



▲田神前校長に特別顧問の委嘱状



「懇親会司会」
▲芹沢盛二・吉野敦己常任理事



▲平成九年度北嶺会総会 市野会長と来賓

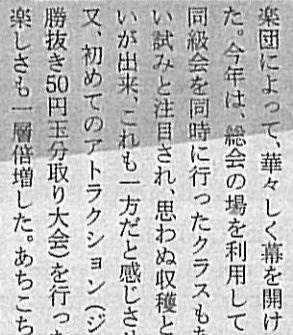


▲斉藤正・岡村和郎元会長に名誉会長の委嘱状

遊と和の集い



「体育文化後援会報告」
▲佐野康雄体育文化後援会会長



今年も五月晴の五月二十五日(日)いつもの富士宮高砂殿に於いて大勢の会員、懐かしい恩師、来賓各位の出席をいただき、盛大に開催された。会に先立ち斉藤正元会長、岡村和朗前会長に名誉会長、田神耕一元校長に特別顧問の委嘱状伝達が行われた。ついで恒例により西川幹事長の司会の下、定刻通り始まった。まず、市野会長のビジョンを含めた力強い抱負、御来賓を代表して校長先生からは、改めて見直した北高のよき、教育と環境、文武両道に亘る素晴らしい成長とこれからの益々発展させていきたい旨祝辞あり、一連の議事も滞りなく終了した。

続いて懇親会は野村藤男先生(現芝川町議会議員)率いるリズムハードオーケストラ楽団によって、華々しく幕を開けた。今年も、総会の場を利用して同級会を同時に行ったクラスもあり、新しい試みと注目され、思わぬ収穫と楽しい集いが出来、これも一方法だと感じさせられた。又、初めてのアトラクション(ジャンケン)勝抜き50円五分取り大会を行ったところ、楽しさも一層増した。あちこちから来年も集まろうぜ!の声が今も耳に残っている。

毎年不思議と快晴に
 恵まれる総会!

平成9年度 収支決算書

収入の部	入会金	4,456,000	事業費	510,364	支出の部
	会費	60,000	運営費	1,091,308	
	雑収入	172,251	管理費	2,454,594	
	積立金取崩	2,527,739	積立金	1,500,000	
	繰越金	1,632,245	収支剰余金	3,291,969	
	合計	8,848,235	合計	8,848,235	



1F しゃれた器と贈り物 2F 美術工芸ギャラリー

たかこう貴遊

久保田正幸
 (昭和39年度商業科卒)

富士宮市朝日町 一方通行通り ☎0544-26-3034
 FAX 0544-26-8092

静岡県知事許可建設業
 土木工事12606号

株式会社 **寺原土木**

富士桜メモリアル・パーク内
 植栽・芝生管理
 総括 稲田 圭佑
 (県31年卒)

事務所・富士宮市万野原新田3373の1
 電話(0544)24-9014
 FAX(0544)24-9019

制服・学生衣料の専門店

(有)原洋装店 原 利光 県卒19回

本店 〒417-0001 富士市今泉9丁目8番41号
 TEL.(0545)52-0240内・FAX.52-0585

富士駅南店 〒416-0944 富士市橋割1-3-36
 TEL.(0545)64-5924

富士宮店 〒418-0072 富士宮市矢立町284(富士宮市役所北)
 TEL・FAX.(0544)22-4451

志ほ 五島 志ほ

塩川賢三 県立21回

塩川達明 県立24回

本店 静岡県富士宮市西町5番5号
 〒418-0056 TEL(0544)27-3363内
 バイパス店 静岡県富士宮市城北町6番7
 〒418-0044 TEL(0544)24-0100内
 そば茶屋吉酔 静岡県富士宮市弓沢町2番3
 〒418-0044 TEL(0544)22-1000

創立60周年を祝う!

平成九年十一月十九日、北高創立六十周年記念式典が富士宮市民文化会館にて盛大に行われた。在校生をはじめ関係者約一三〇〇名の広瀬選手(三十五年卒)の記念講演があり、「目標と希望」を後進を激励した。後藤校長からは、創立者望月軍四郎先生の恩を知り、感謝の念を心刻み、将来の日本を担う人材として巣立ってほしい。そのため職員一同これを機に、さらに教育に全力を注ぐ...等話された。又、富士宮青英財団の望月耕次賞事務理事軍四郎先生の孫からも祝詞があり、生徒代表の力強い決意表明と続いた。特筆すべきは、この式典の運営に当たり、受付・進行など生徒自身が主体で大成功裡に終わったことに成長と教育の一端を垣間見て感激を新たにされた。



平成10年度 入会式記念講演
「私の人生」
 講演者 株式会社 富士和 会長 土屋誠司氏

平成十年二月二十七日、卒業式に先立って、北嶺会入会式が本校体育館に於いて行われた。恒例の記念講演は株式会社富士和の会長土屋誠司氏(昭和二十年度商業科卒)で現在、建設コンサルタントとして、静岡



県地質調査業協会々長、全国地下水利用対策団体連合会特別会員、等の要職にあり、多忙の寸暇をぬって、卒業生諸君に講話された。入学時、太平洋戦争の最中、授業は殆ど出来ず、皆学徒動員で、学年別、各地の工場で武器生産に協力し

お知らせ

◎納入下さい!
 ◎後援会員になつて下さい!

以前は毎年一、〇〇〇円づつ同窓会費をいただいておりますが、S61年から終身会費制に変わりましたので未納の方は会の運営がひっ迫しております。趣旨ご理解の上是非共々納入下さい。

S13年
S60年まで
の卒業生の
皆様!
 終身会費 12,000円

北高生の人間形成を重視する体育文化の諸活動を理解しその振興のため援助と協力をPTAと共に支援しています。

事業活動の状況

- ①体育部、文化部の活動を継続的に支援
- ②活動実績を広く知らしめる(4面部活だより参照)
- ③活動を充実させるための会員増強・増収
- ④コーチや専門家など指導者の導入に寄与

体育文化 後援会
 1口年1回 3,000円

たなど当時を回顧しながら懐しく語られた。本校創立以来六十年の才月の変遷に際し、常に伝統ある校訓、「剛気、信念、明朗」をしっかりと身に付け、これからの各進路に向かって果立つみなさんに、更に、中国の歴史上の人物で有名な孫子の兵法「相手を知り己を知れば百戦殆くらず」の名言をひいて激励した。

事業活動の状況

- ①会員名簿の発行(SBSと提携)チェックと販売
- ②地域組織づくりの成果
 富士宮市内各区に回覧版にて協力要請、まもなくまとまりつつある市外では田子浦支部、南部、富沢(山梨支部)など
- ③終身会費12,000円支払い、北嶺会館建設資金に積立!青写真構想中
- ④体育文化後援会の催し。パターゴルフ(北高グラウンドにて):6/8日30組の参加を得て無事終了した。次回も継続して実施の予定
- ⑤北嶺会館建設準備委員会(仮称)発足に向け準備中!.....スタッフ募集します。お力をお貸し下さい。

INFORMATION

H9・11・21 富士子サンCC

北嶺ゴルフ同好会
 会長 菅原 務
 (商業3期・19年度卒)
 TEL 0544-27-0578

1. 名称 北嶺ゴルフ同好会
1. 会 則 北嶺会々員をもって構成する " の相互親睦をより一層密にする 競技は原則的に年3回実施する
1. 経 過 記録に依ると第1回目のコンペは平成4年6月3日富士宮ゴルフクラブに於いて13名で始まる。以来回を重ねる事、今回(平成10年3月18日)で15回を数える事となり回を追う毎に盛況で会員も増え、今回も各位の協力を得て23名の参加者だった。以上設立からの概略を記しましたが、幹事からのお願いはより一層の加入を希望致します。

十年振りの同窓会
 昭和二十六年年度卒業学年幹事 早川昌藏

去る、一月十六日、富士市の「ホテルグランド富士」にて、昭和二十六年年度卒業、富士宮実業工業科学科C組の、第五回同窓会が十年振りに開催され、当時クラス四十七名、内七名死亡、残りの四十名の内、二十四名の多くの参加者で、盛大に行われました。中には、卒業後初めての参加者も含まれ、お互いに六十歳の年を過ぎた今日、白髪の人や、禿げた方も新たに若き黒髪の人も、それぞれの顔にも、昔の学生時代の面影を残し、懐かしさ一杯で、本当に楽しい

有意義な同窓会となりまして、やがて、今は亡き担任の林信一先生の夫人、林華子夫人の御自慢の「ソール」が始まり、数人のノド自慢のカラオケも始まり、会場は最高潮に達しました。最後に次回同窓会を二年後に、富士宮方面の役員を選出し、富士宮の地で再会をそれぞれの胸に、名残りを惜しみながらそれぞれ帰路に向かって、散って行きました。

二年後の第六回同窓会の再会を胸に抱き、お互いが健康である事を祈ります。

観劇旅行開催記
 担当幹事D組 渡辺 一 深沢 弘

平成九年六月一日、富士宮市制五十五周年の式典が行われた。この時、同級生の俳優、里見浩太郎(佐野 邦俊)が特別出演することになり、少し空時間があるとのことで少人数の同級生が一緒に会食した。その時同級生の一人が「おれたちも還暦を迎えたことだし、たまには同級会を兼ねて里見浩太郎の観劇旅行等どうだろう」との提案があった。「もし来てくれるなら、十月に新橋劇場で『大石内蔵助』を上演するのでそれを見てくれ」とのことです。すかさず計画がまとまった。

参加者はバス二台の八十名で予算も次回の同級会の通信費分がわずかに残っただけの、まさに神業であったが、当日は開演前の忙しい寸暇をさいて劇場の横の公園でみんなと会って来て楽しい時間を過ごすことが出来た。今後の同級会は各クラスの輪番制とし今年度はC組の市川緑さんが担当してくれることになった。

開演前、恩師や同級生と談笑

職人の技術で常に良品を生む店

株式会社 鍛冶 熊

代表取締役 春田 秀雄(創立第一期)
 富士宮市大宮町11-17(神田通り)
 TEL(0544)26-5281(代)

確かな家づくりに徹して30年.....

見和住宅

代表取締役 蛭川 彌(第4回高卒)
 本社/富士市永田25-17 番(0545)53-6011

各種専用機的设计製作、プレス加工
 プラスチック成形型・プレス金型製作

私たち小林工業は、確かな技術でお客様のご要望にお応えします。

小林工業株式会社
 代表取締役会長 小林 邦夫(工業5期卒)
 富士宮市星山1040-4
 TEL0544-27-2566
 FAX0544-27-5040

土井料理教室
 土井 明子
 (昭和29年県商卒)
 富士宮市淀師618-2
 TEL(0544)27-0446



北高だより

ソフトテニス男子

- 全国高校総体大会
 - ・団体戦 優勝
 - ・個人戦 優勝
 - 山田・中村組 優勝
 - 立元・樋口組 5位
- 全国高校総体
 - ・個人戦 優勝
 - 山田・中村組 9位
- 国民体育大会東海大会
 - 新人選抜団体戦予選2位
 - 選抜室内東海大会

ソフトテニス女子

- 全国高校総体大会
 - ・団体戦 優勝
 - ・個人戦 優勝
 - 山田・中村組 優勝
 - 立元・樋口組 5位
- 国民体育大会東海大会
 - 新人選抜団体戦予選2位
 - 選抜室内東海大会

陸上競技部

- 全国高校総体大会
 - ・個人戦 優勝
 - 山田・中村組 優勝
 - 立元・樋口組 5位
- 国民体育大会東海大会
 - 新人選抜団体戦予選2位
 - 選抜室内東海大会

女子バレー

- 昇新人高校バレーボール大会
 - ・個人 望月直也 3位
 - ・団体 優勝
- 全国高校総体大会
 - ・個人 望月直也 3位
 - ・団体 優勝

野球

- 秋期東大会
 - ・個人 望月直也 優勝
 - ・団体 優勝
- 秋期県大会
 - ・個人 望月直也 優勝
 - ・団体 優勝

柔道

- 高校総体大会
 - ・個人 望月直也 優勝
 - ・団体 優勝
- 国民体育大会東海大会
 - 新人選抜団体戦予選2位
 - 選抜室内東海大会

吹奏楽

- 管打楽器アンサンブルコンテスト
 - ・個人 望月直也 優勝
 - ・団体 優勝
- 国民体育大会東海大会
 - 新人選抜団体戦予選2位
 - 選抜室内東海大会

進学就職状況

本年の進学実績は、ほぼ例年並であった。ただ、国立大学合格者数は昨年(十九名)に比べると伸び悩んでいる。しかし、最後まで諦めず努力し第一希望の大学に見事合格している生徒が少なくない状況である。生徒の頑強に、拍手を！

また、昨今の不況の響りか短大進学者が減少し、就職希望者が昨年(六十名)より、大分多くなった。就職は、年度始めは景気が少し良かったが、また各企業で活躍される諸先輩方のおかげもあり、就職希望者のほとんどが志望先から合格通知を頂くことが出来た。北嶺健児の名に恥じないよう、各職場で、明るく元気に、そしてより高い目標に向かって頑張ってほしいと思います。

国立大学(7名)

- 室蘭大学・秋田大学・青森公立大学・宇都宮大学・埼玉大学・東京学芸大学・静岡大学

私立大学(163名)

- 立正大学・東洋大学・京都橘女子大学・創価大学・昭和女子大学・日本女子大学・東海大学・高千穂商科大学・大阪国際大学・山梨学院大学・日本大学・名城大学・静岡理工科大学・東京経済大学・関東学院大学・愛知学院大学・大東文化大学・専修大学・文教大学・東京家政大学・国士舘大学・拓殖大学・京都産業大学・帝京大学・成蹊大学・和光大学・名古屋商科大学・神奈川大学・法政大学・中央大学・愛知大学・国際武道大学

公立短期大学(12名)

- 静岡県立短期大学・市立名寄短期大学・大月短期大学・山梨県立女子短期大学・東京都立短期大学・長野県短期大学・長野県短期大学・広島県立保健福祉短期大学

私立短期大学(83名)

- 常葉学園短期大学・鶴見大学女子短大部・東京交通短大

就職(78名)

- 大昭和製紙・東芝・テルモ・日産自動車・イトーヨーカ堂・高木産業・伊豆箱根観光・三島製紙・本州キノクロス・清水銀行・富士信用金庫・富士通・国家公務員・消防(富士市)

学校の現況

日頃は北高の発展のために御協力いただき感謝申し上げます。さて、本校は今、体育科設置に向け、検討を加えつつあります。この体育科設置の目的は、本校の充実した体育的施設を生かして、全国に通用する競技者を育成しながら、地域のスポーツ向上に努めるというところにあります。そして、単にスポーツの技術面だけを追求するのではなく、スポーツを通じて培われる精神面の充実や上級学校への進学体制にも力を注いでいこうと考えております。

21世紀に向け、本校が地域から、あるいは県下から注目され、優秀な人材を集めることが可能になるためには、体育科の設置は最良の近道だと思っております。そして、スポーツを通じての人材育成、地域社会への貢献という大きな命題を掲げながら北高が発展していくことは、これからの高校教育が目指す「生きる力」と「個性」を育むための、最善策だと考えます。是非、北高卒業生の方々に御理解いただき、北高の発展のために更なる御協力をお願いしたいと思います。

さて、北高の現状について、少しまとめてみたいと思います。

1、生徒数の内訳

	男子	女子
普通科(15クラス)	280名	324名
商業科(12クラス)	193名	282名

2、現在活動中の部活名

- 運動部：陸上競技、野球、サッカー、男女ソフトテニス、男女バスケットボール

つれづれなるままに



北嶺会副会長・広報部長
内藤 修次
(工機23卒)

微力ながら二十有余年に亘り北嶺会の運営に携わり、お手伝いさせていただいた。特に、丁度一世紀の4(クオーター)二十五年の間、毎年一回発行する北嶺会だよりの発行メンバーの一人として務めさせて頂いた。第4、学校施設の開放について(南ヶランド、体育館相模場)

夜間開放(19時~21時)申し込みは、市役所(教育委員会 社会体育課)にて受付

毎月中旬、市民体育館にて調整

(土、日曜日の開放(日中)申し込み等は、本校職員との調整による(無料))

5、スポーツ講座について

「富士の国 ゆうゆうクラブ」陸上競技基礎講座 第2・4土曜日 午後

申し込みなどについては、ゆうゆうクラブ要項(各小中学校にて配布)で確認して下さい。

編集後記

一世紀(100年)のquarter! 第25号の発刊!

創立60周年の歴史! 初頁で創立者望月軍四郎先生と歴代の校長先生を回想しつつ……感慨も一入! さあ50号に向けて更なる前進を……

トラトラトラ! 想いはめぐる編集者。

編集委員

- 内藤 修次・佐野 文紀・佐野 章
- 吉野 敦己・赤池 次郎・伊藤 啓
- 木内久仁彦・渡邊 俊六・蛭川 佳洋
- 土井 明子・稲田 圭佑・遠藤 圭倫